

第2回太子町立龍田小学校特色ある学校づくり検討委員会【協議記録】

1 日 時 令和7年9月26日（金）15時00分～16時50分

2 場 所 太子町立龍田小学校 2階交流広場

3 委員名簿 太子町立龍田小学校特色ある学校づくり検討委員会委員（10人）※50音順・敬称略

會田 利香（太子町立幼稚園代表・太子町立石海幼稚園長）

朝生 有恒（龍田地区連合自治会長・龍田地区育成協議会長）

○大西 一夫（太子町立太子東中学校長）

久保田直也（太子町PTA連絡協議会長・太子町立太子東中学校PTA会長）

栗岡 伸弥（太子町立龍田小学校PTA会長）

田窪 大（太子町青少年育成協議会長・龍田地区子ども会連絡協議会長）

中園 結依（太子町PTA連絡協議会副会長・太子町立石海幼稚園PTA会長）

◎長谷 浩也（姫路大学教育学部 教授）

圓田 元彦（太子町立龍田小学校長）

守谷 尚子（太子町立龍田小学校 主幹教諭）

【◎委員長 ○副委員長】

4 出席者 委員8人（欠席：久保田委員、田窪委員）

事務局4人 糸井香代子（太子町教育長）

福井 照子（太子町教育委員会 教育次長）

改野 学由（太子町教育委員会 管理課長）

三宅 優一（太子町教育委員会 管理課副課長兼指導主事）

5 議 事（1） 開 会

（2） あいさつ（教育長）

(3) 報告事項

- ・これまでの流れについて
- ・アンケート結果（就学前保護者）について
- ・アンケート結果（龍田小保護者）について
- ・先進校視察について
- ・今後の検討内容について

(4) 協議（意見交換）

(5) 次回（第3回検討委員会）の予定の確認

(6) 閉 会

6 協議内容【議長：委員長】

発言者	内 容
委員長	<p>・事務局より保護者説明会の内容や先進校視察、アンケートの結果など、学校選択制や通学方法等も含めて丁寧な説明をしていただきました。今回、私たちが決めるいろいろな方向性を確認するにあたって、多角的なデータを示していただきました。このデータという事実をどう解釈するか、またはデータにない部分をどう解釈するか、足りないデータがあるとすればそれは何か、データだけでは分からない（判断できない）ことは何かなど、丁寧な議論がこの会に委ねられているところです。</p> <p>・いろいろな資料を提示していただきましたが、質問や確認があればお願いします。</p>
各委員	特になし
委員長	<p>・学校選択制について、全国調査をかけたデータがあります。それによると、学校選択を「検討している」あるいは「実際に導入している」という教育委員会のうち、小規模特認校について検討あるいは導入している自治体が59%であるという結果があります。もちろん他の選択肢もありますが、やはり小規模の市町の中で、人数の少ない学校をどうするかという時に、小規模特認校制度を適用することが多いようです。統廃合や学校選択制も含めて、このあたりも検討する必要があります。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・設定期間内に複式学級が解消されなかった場合は、統廃合を検討するという行政もあると聞きます。いずれ児童数が減ってくれば統廃合も視野に入れなければならないということも事実だと思います。そのことも含めて議論していきたいと思っています。 ・今後、学校のあり方をどうするのかといったことが1つの課題になっています。このことについて意見を伺いたいと思います。その後、その制度や方向性に応じた特色ある教育について意見を伺いたいと思います。 ・ご意見があればお願いします。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園では、今年度から午前8時から午前8時30分まで朝の預かりを始めています。すると、幼稚園の園児の数は減っているけれど、預かりを利用される方は大きく増えました。つまり、これまで午前8時30分までだと幼稚園に行けなかった人が、午前8時からだと幼稚園に行けるようになったということがありました。 ・児童数を増やすために、龍田地区以外からも登校できるようになればよいと思います。その場合、保護者の送迎が必要かと思います。朝には、そのまま仕事に行かれる場合があると思いますので、朝の登校時間のことも考えないといけないと思います。 ・お迎えの時間についても同じだと思います。迎えが遅くなる人は学童を利用するといったことも考えられますが、学童を利用するまで遅くならないという人もおられると思います。そういう方にとっては、迎えに行くまでの時間を、学童に代えて何か学校で過ごせるように考えてみてはどうでしょうか。 ・アンケートでも英語教育に力を入れてほしいといった意見が多くありましたので、例えば、放課後の時間にネイティブの先生と過ごすといったことも考えられると思います。英語以外の部分では、プログラミングの学習などもよいと思います。 ・保護者が迎えに来るまでの時間の使い方を選ぶことができれば、それも魅力ある取組につながると思います。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の送迎を前提として、登校時間を工夫したり、下校後に英語も含めていろいろな教育をしたりといったご意見でした。このご提案は、小規模特認校に認定することがよいのではないかと考えたことも含んでいたと思います。他に意見はありませんか。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・視察をした先進校では、学童に代わるような放課後を活用した特色ある取組をさ

	れていましたか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・視察した2つの小学校とも、他地区から通う児童は学童を一定数利用していました。送迎については、苅野小学校は保護者の送迎であり、建屋小学校はスクールバスを活用していました。建屋小学校では、学童に行かずにスクールバスで帰る児童もいるし、スクールバスを利用せずに学童を利用している児童もいました。 ・学童までの時間や放課後に何か学習をするといった取組は、どちらの学校にもありませんでした。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・龍田小学校の特色ある取組として、保護者のお迎えまでの放課後の時間を活用し、英語なども含めて進めてみてはどうだろうかという提案でした。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・お迎えの時間までの活用という意味で、学童の中で取り組むか、または学童以外の部分で取り組むかも含めて検討できると思います。 ・登下校の方法としては、保護者の送迎ということで理解してよいですか。
各委員	<ul style="list-style-type: none"> ・それでよいです。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・他にご意見はありませんか。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・建屋小学校の特色ある取組のように、これから入学する子どもたちに対しても何か取組ができるとよいと思います。英語や体操などを一緒にやり、今後はこの学校に入学するといった気持ちを高める取組もよいと思います。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・オープンスクールなどの機会に5歳児の子どもたちを招待して、龍田小学校での生活をイメージしてもらうということですね。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・オープンハイスクールやオープンキャンパスについても、実際に参加して学校に来られた人の方が、その後にその学校を受験する人が多いと聞きます。そういう意味では、実際に学校に来て、一緒に参加してもらうということはよいことだと思います。 ・町内の就学前の保護者へのアンケート結果も、龍田小学校の保護者へのアンケート結果も「英語」や「体験」を望む声が多くありました。 ・ニーズが一致しているので、これは検討の材料になると思います。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果に基づいて全てのことを実践するのは難しいと思います。ニーズの高い方から進めればよいと思います。 ・学校教育の中でできることと、放課後の中でできることを区別しながら進める

	ことも大切だと思います。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・特色をいくつ作るかといった中で、英語教育に力を入れていくことには私も賛成です。 ・小学校の英語教育と、中学校の英語教育では少し違うところもありますが、その部分は小中が連携して進めればよいと思います。英語教育に力を入れることは、特色ある教育としてアピールできるポイントになると思います。
委員長	・小規模特認校制度を前提とした内容として理解してよいですか。
委 員	・そうです。
委 員	・視察された先進校の取組は素晴らしいと感じました。特に、建屋小学校において A L T の先生が常駐しているところが魅力的だと感じました。小学校の段階から、英語の慣れ、聞く力や表現力を育むことはとてもよいことだと思います。
委員長	・英語教育については必ず取り入れたい項目の 1 つになりそうですね。
委 員	・本日、アンケートの結果もお示しいただきましたが、このアンケートはこの後公開されますか。P T A の中でも、どんな内容の意見があったのか知りたいといった声がありました。
事務局	・本日、検討委員会でお示ししましたので、この後は太子町の H P で公開しようと考えます。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局から保護者へのアンケートの話もありましたが、龍田小学校 P T A でも、P T A としてアンケートの実施を検討しています。現在、役員会等で内容も含めて検討しているところです。 ・質問ですが、荻野小学校の P T A は、従来の校区 P T A と他地区の方の P T A と、それぞれ別で 2 つあるということでしょうか。
事務局	・組織としては 1 つです。その中で地区ごとに分かれています。制度を適用して編入学された方は「なのはな」地区として属しています。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・今後についての意見ですが、たくさん意見が出ているように、私も英語教育は進めていけばよいと思います。それに加えて、龍田ならではの体験学習にも力を入れれば、それも魅力になると思います。 ・体育の授業などで陸上競技場を活用し、運動面でも特色を出せれば、これも魅力になると思います。

委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの結果を見ると、就学前の保護者も現在の龍田小学校の保護者も、両方で陸上競技場の活用といったご意見があるので、そこも意見としては一致しているところだと思います。 ・英語教育に加え、陸上競技場の活用についても、今後どのような形で活用できるのかを検討していく必要があると思います。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・先日、龍田地区の連合自治会役員会に事務局に来ていただき、進捗や今後の計画について説明をしていただきました。 ・龍田小学校へ通う児童が1人でも2人でも増えればよいと思います。龍田地区の連合としても前向きに取り組みたいと考えています。 ・その会の中でも、今後は「話せる英語」が大切ではないかとの意見がありました。 ・今、龍田小学校ではどのように英語の学習をしているのでしょうか。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・担任とALTや指導補助員と一緒に、その時間のポイントとなるフレーズを使って友だちにインタビューをしたり、全体に発信したりしています。「話すこと」に関わる活動は多いと思います。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・1週間にどのくらい授業がありますか。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・高学年（5・6年生）は週2時間で、中学年（3・4年生）は週1時間です。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく聞いたり話したりすることが授業の中心的な流れになっています。大人は英語を話すことに少し抵抗もあり控え目になってしまうことがありますが、今の子どもたちは積極的に前に出て話をします。外国語活動や英語教育の成果だとも思います。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・授業としては週に1時間や2時間とのことでしたので、そのあたりをもっと外国語に触れられるように考え、それを魅力にすればよいと思います。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省も論点整理などで「「余白」の創出を通じた教育の質の向上の在り方」や「カリキュラムマネジメント」など提言されているので、そこも踏まえながらの議論になるかと思います。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、ALTの先生は水曜日に来てくださっています。その時に、学校入口のホワイトボードにALTの先生が「今週のクイズ」を書いてくださっています。「休み時間に来てね」とメッセージが書いてあれば、休み時間になると、そのクイズのカードを持って、子どもたちがALTの先生のところへやってきます。そして、ALTの先生といろいろなことを話しています。少人数の学校だからできることではあると思いますが、授業以外にも関われるところは考えていけるとおも

	<p>す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建屋小学校の募集チラシを見ると、子どもたちが生き生きとしていて、表情がとても素敵だと感じました。ピッコロ劇団の方に関わっていただいているとの話もありましたが、そういった外部の方の力を活用することもよいことだと思います。 ・そのような活動を通して子どもたちが生き生きと学んでいることを、広報等を通じてお知らせすることも大切だと思います。建屋小学校や苅野小学校には他地区から多くの児童が通っているようですが、こういったことも大きく影響していると思います。 ・取組内容とともに、それを「発信すること」も大切だと思います。発信された情報によって、龍田小学校の魅力を感じていただけるのではないのでしょうか。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの意見をまとめたいと思います。 ・まず学校選択制等について、事務局からもいろいろな種類の選択制を紹介していただきました。これについては統廃合ということではなく、学校選択制の中の「小規模特認校」の制度を適用し、龍田小学校の児童数を確保していくという方向で進めてよいですか。
各委員	<ul style="list-style-type: none"> ・それでよいです。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございます。令和９年度から小規模特認校制度を適用するということで進めたいと思います。取組の内容や募集人数等については、これから更に深めていくということで、本日配付された資料等も今一度じっくりと読んでいただければと思います。 ・今後の検討を通して、英語教育や体験学習などを含め龍田小学校の先進的な取組を提案できればと思います。そして、他の校区からも通いたいと思える学校になればよいと考えています。 ・龍田地区の方にとっても、小規模特認校になってよかったと思える学校づくりにつながればよいと思います。 ・保護者説明会では、「アンケートをとってほしい」という意見もあったようですが、既に実施されたアンケートの結果から一定の意見は把握できたと思います。 ・もう少し具体的な方向性が明確になれば、必要に応じて再度アンケートを実施するかどうかを検討できればと思います。

	<ul style="list-style-type: none"> ・このようなことを、私たちの共通認識として今後も進めていきたいと思います。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・検討委員会として小規模特認校制度を適用するということでお話をいただきましたので、事務局としてもそちらの方向で調整していきます。 ・取組内容についても、英語教育に力を入れるべきであるとのことご意見をいただいたことを町当局にも周知していきたいと思います。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・龍田小学校ＰＴＡとしても取組を考えているところですが、今後、役員会等で検討する際、今日の検討委員会で挙がっていたような話をしてもよいですか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ＰＴＡとして取組を検討される際の参考にしていただければと思います。また、本日お示ししたアンケートの結果についても、今後ＨＰに公開するように進めていきます。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで保護者への説明会等で、現在の進捗状況や今後の展望等について話をしてきましたが、未就学の保護者から「来年から受け入れられないか」といったお声もいただいています。もし、令和８年度から龍田小学校へ通いたいと言われるご家庭があれば、「指定外就学」という形で通えるように進めてもよいですか。
各委員	<ul style="list-style-type: none"> ・それでよいです。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、保護者への説明会等も実施されると思いますが、学校の先生も進捗を知っておくことが大切だと思います。そのあたりもご検討いただければと思います。 ・第２回検討委員会を終わります。